

生活習慣病予防についてのアンケート結果

県では、生活習慣病を予防し、悪化を防ぐ仕組みを作ることによって、県民の健康づくりに取り組んでいます。

国民病といわれている、慢性腎臓病(まんせいじんぞうびょう)(CKD)や脳卒中、心不全という病気を ご存じでしょうか。今回は、病気についての認知度などを調査し、早期発見をするための体制づくりや啓発活動の参考とするためアンケート調査を実施しました。

★調査時期:令和7年 7 月

★対象者:県政モニター300人

★回答数:252 人 (回収率 84.0%)

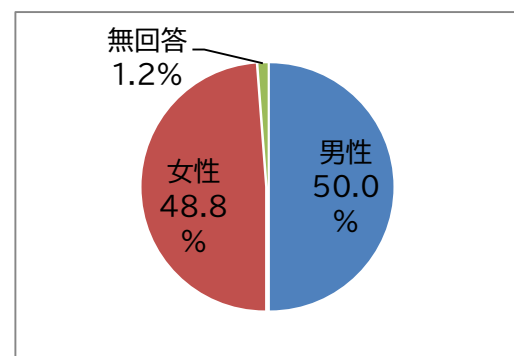
★担当課:健康医療福祉部 健康しが推進課

(※四捨五入により、割合の合計が 100.0%にならない場合があります。)

【属性】

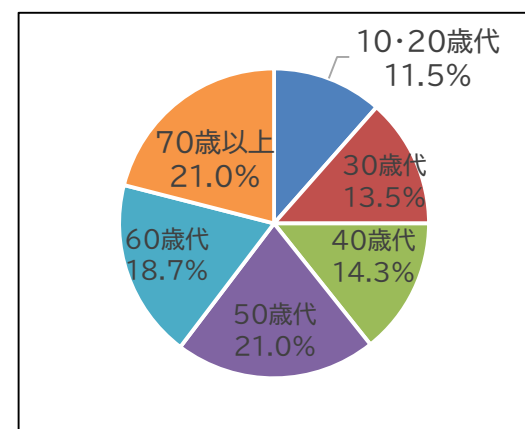
◆ 性別

性別	人数(人)	割合(%)
男性	126	50.0
女性	123	48.8
無回答	3	1.2
合計	252	100.0



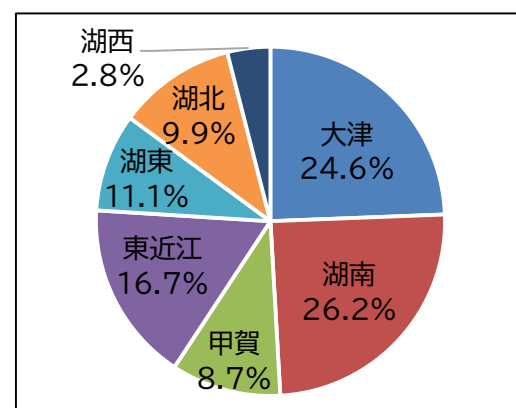
◆ 年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	29	11.5
30歳代	34	13.5
40歳代	36	14.3
50歳代	53	21.0
60歳代	47	18.7
70歳以上	53	21.0
合計	252	100.0



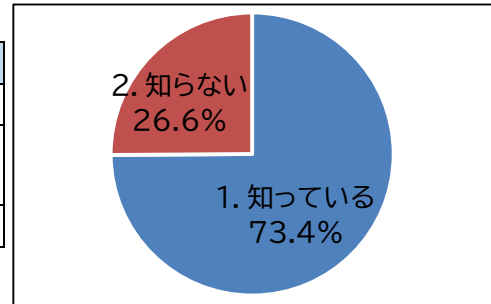
◆ 地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	62	24.6
湖南地域	66	26.2
甲賀地域	22	8.7
東近江地域	42	16.7
湖東地域	28	11.1
湖北地域	25	9.9
湖西地域	7	2.8
合計	252	100.0



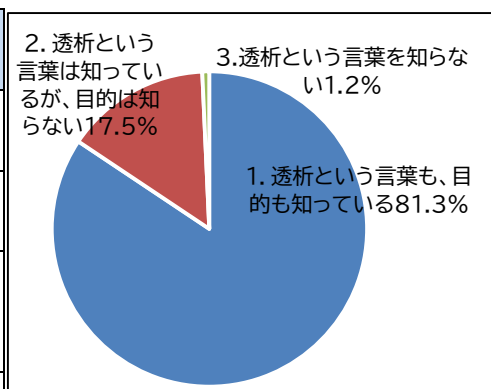
【問1】糖尿病や高血圧、高脂血症といった生活習慣病は、腎臓(じんぞう)の働きを低下させる危険因子となります。このように生活習慣病と腎臓の働きが関連していることを知っていますか。(n=252)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. 知っている	185	73.4
2. 知らない(このアンケートで初めて知った)	67	26.6
合計	252	100.0



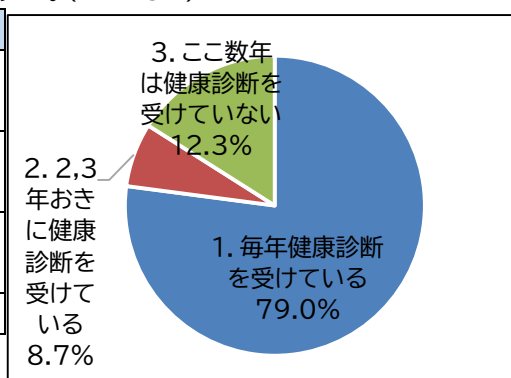
【問2】腎臓の働きが低下すると、透析療法(とうせきりょうほう)が必要になりますが、「透析」を知っていますか。(n=252)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. 透析という言葉も、目的も知っている	205	81.3
2. 透析という言葉は知っているが、目的は知らない	44	17.5
3. 透析という言葉を知らない(このアンケートで初めて知った)	3	1.2
合計	252	100.0



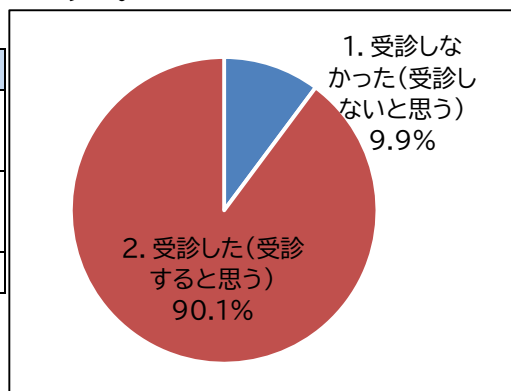
【問3】健康診断では、腎臓の働きを確認するために、尿や血液の検査などを行っています。毎年職場や市町、医療機関などで健康診断を受けていますか。(n=252)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. 毎年健康診断を受けている	199	79.0
2. 2, 3年おきに健康診断を受けている	22	8.7
3. ここ数年は健康診断を受けていない	31	12.3
合計	252	100.0



【問4】健康診断の結果、尿検査や血液検査で異常があったとき、医療機関を受診しましたか。または異常があったと仮定した場合、医療機関を受診したいと思いますか。(n=252)

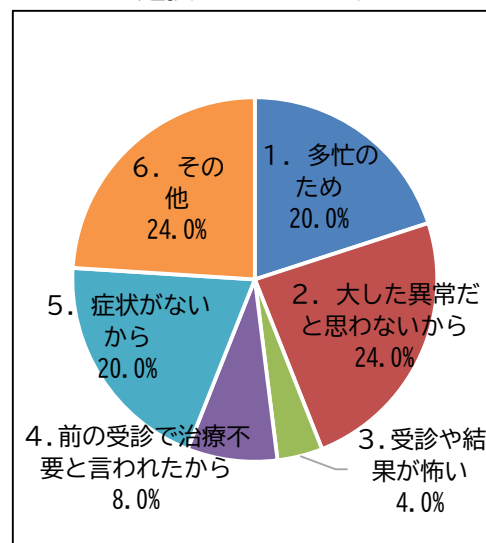
項 目	人数(人)	割合(%)
1. 受診しなかった(受診しないと思う)	25	9.9
2. 受診した(受診すると思う)	227	90.1
合計	252	100.0



【問5】問4で「1. 受診しなかった(受診しないと思う)」と回答された方におたずねします。医療機関を受診しなかった(受診しないと思う)理由について最も近いものを一つ選択してください。

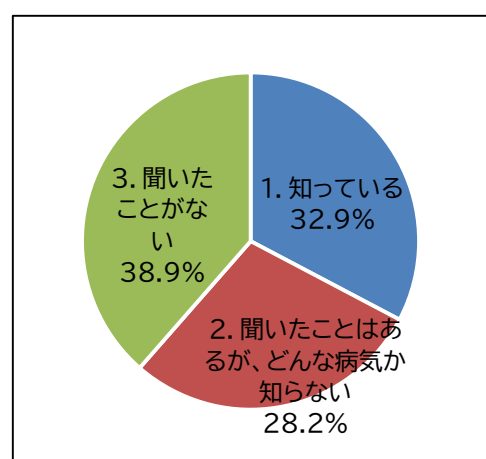
(n=25)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. 多忙のため	5	20.0
2. 大した異常だと思わないから	6	24.0
3. 受診をすることや結果を聞くことが怖いから	1	4.0
4. 前に受診したが、そのとき治療の必要がないと言われたから	2	8.0
5. 症状がないから	5	20.0
6. その他	6	24.0
合計	25	100.0



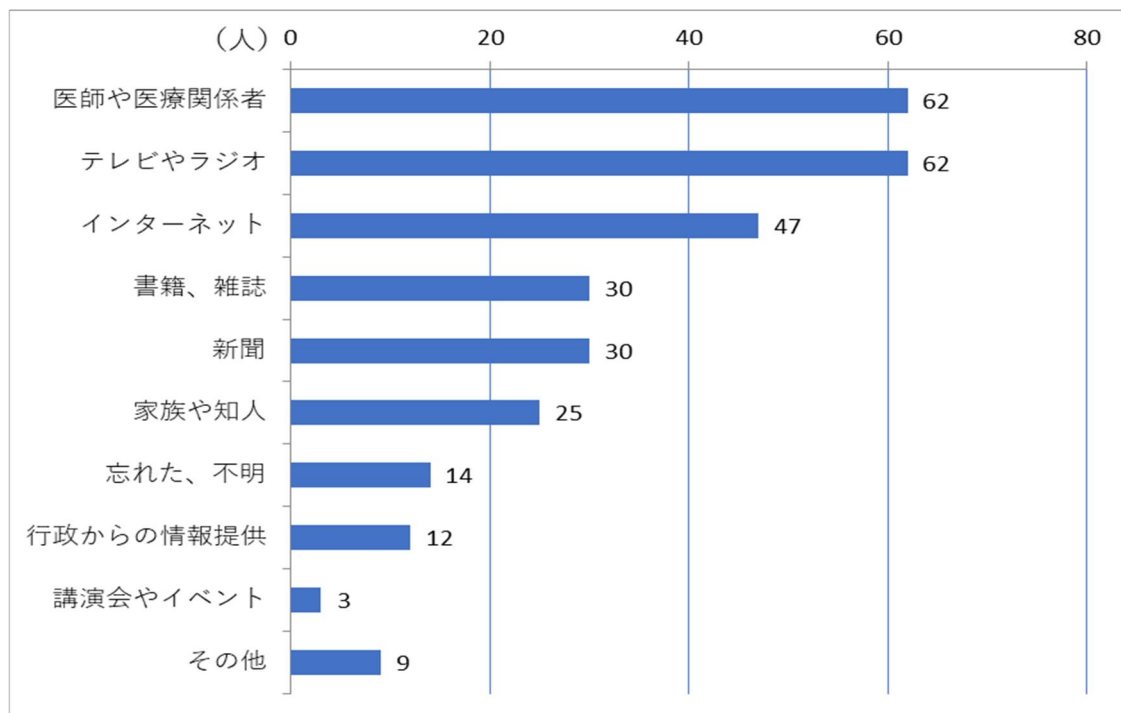
【問6】慢性腎臓病(まんせいじんぞうびょう)(CKD)は、自覚症状がほとんどなく、腎臓の働きが低下する病気です。これは、成人の8人に1人が該当します。この慢性腎臓病(CKD)という病気を知っていますか。(n=252)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. 慢性腎臓病(CKD)という病名を聞いたことがある、どんな病気かも知っている	83	32.9
2. 慢性腎臓病(CKD)という病名を聞いたことはあるが、どんな病気か知らない	71	28.2
3. 慢性腎臓病(CKD)という病名を聞いたことがない	98	38.9
合計	252	100.0



【問7】問6で「1. 聞いたことがある、どんな病気かも知っている」「2. 聞いたことはあるが、どんな病気か知らない」と回答された方におたずねします。どこで慢性腎臓病(CKD)という言葉を知りましたか。(「忘れた、不明」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。 n=154)

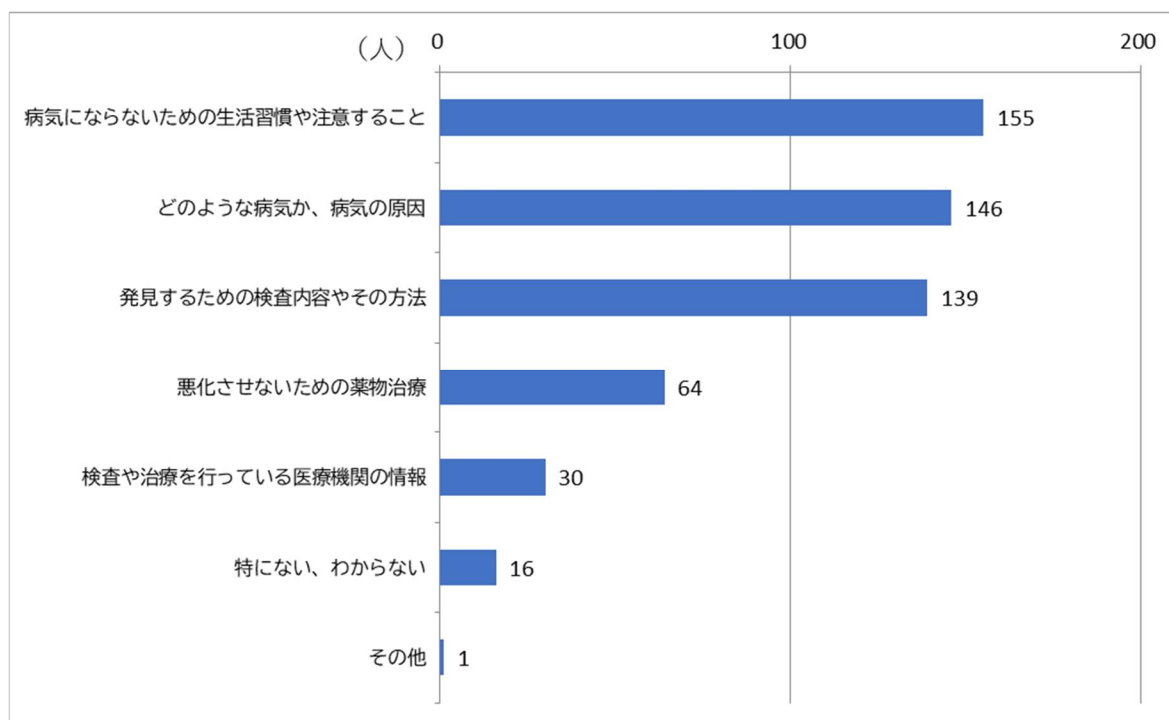
項 目	人数(人)	割合(%)
医師や医療関係者	62	40.3
テレビやラジオ	62	40.3
インターネット	47	30.5
書籍、雑誌	30	19.5
新聞	30	19.5
家族や知人	25	16.2
忘れた、不明	14	9.1
行政からの情報提供	12	7.8
講演会やイベント	3	1.9
その他	9	5.8



【問8】慢性腎臓病(CKD)について今後、どのようなことが知りたいですか。

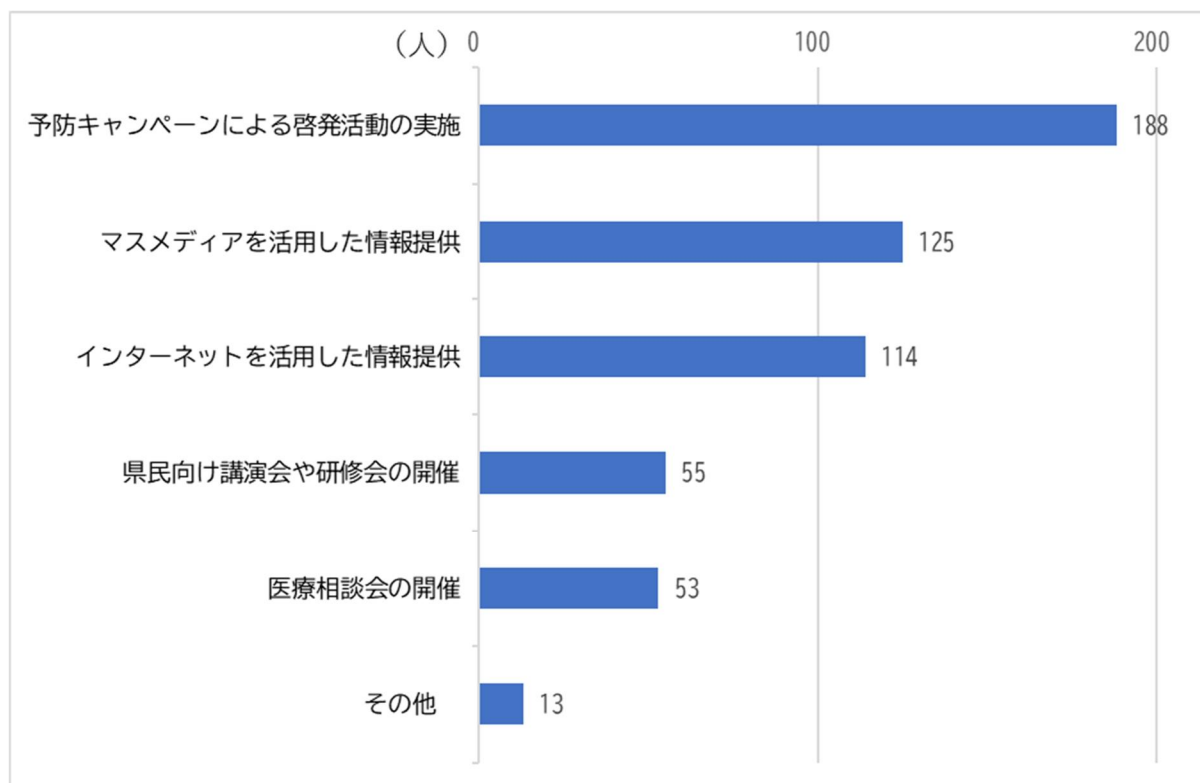
(「特にない、わからない」を選択した場合を除き、回答チェックは3つまで)(n=252)

項 目	人数(人)	割合(%)
病気にならないための生活習慣や注意すること	155	61.5
どのような病気か、病気の原因	146	57.9
発見するための検査内容やその方法	139	55.2
悪化させないための薬物治療	64	25.4
検査や治療を行っている医療機関の情報	30	11.9
特にない、わからない	16	6.3
その他	1	0.4



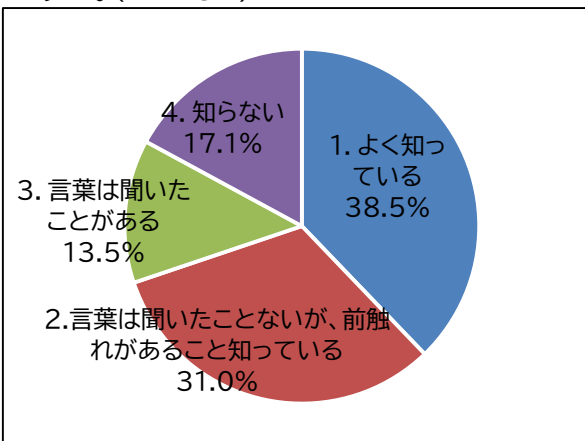
【問9】慢性腎臓病(CKD)の早期発見や普及啓発について、今後どのような取組が必要だと思いますか。(回答チェックは3つまで)(n=252)

項 目	人数(人)	割合(%)
予防キャンペーンによる啓発活動の実施	188	74.6
マスメディアを活用した情報提供	125	49.6
インターネットを活用した情報提供	114	45.2
県民向け講演会や研修会の開催	55	21.8
医療相談会の開催	53	21.0
その他	13	5.2



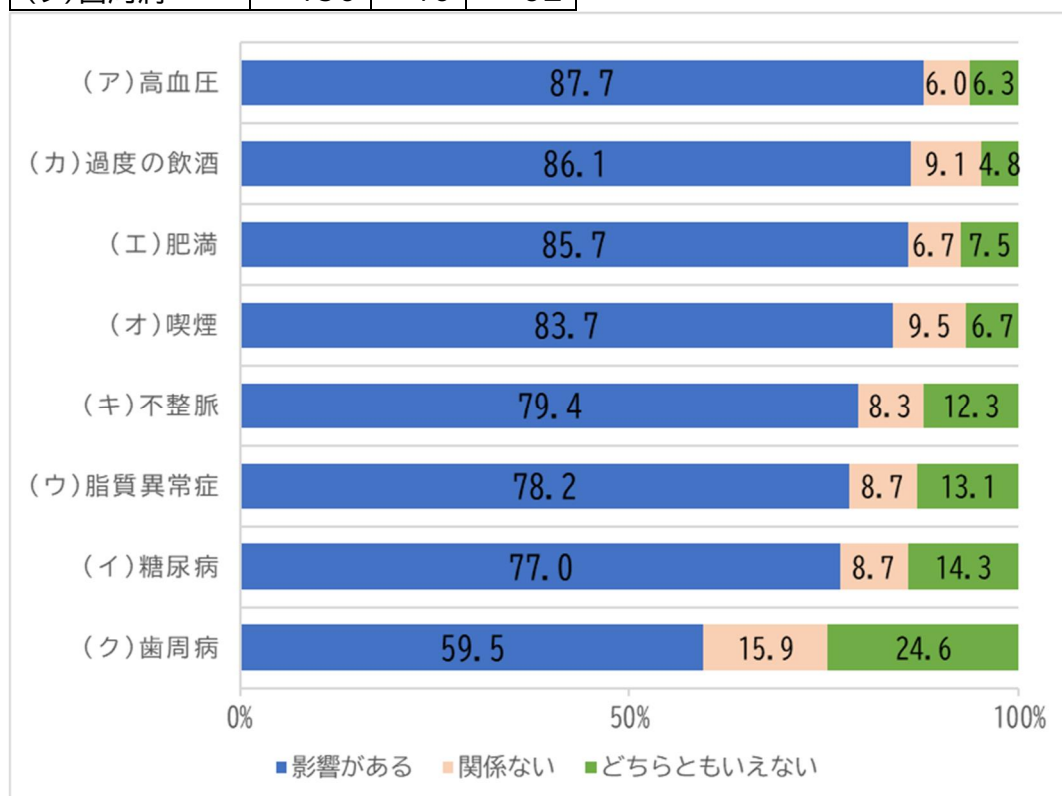
【問10】脳卒中(脳梗塞や脳出血)には、突然にロレツが回らなくなる、言葉が出ない、物が二重に見えるなどの症状が数分から一週間で消えるという前ぶれ「一過性脳虚血発作(いっかせいのうきよけつほっさ)」があることを知っていますか。(n=252)

項 目	人数(人)	割合(%)
1. よく知っている	97	38.5
2. 言葉は聞いたことがないが、前ぶれがある場合があることは知っている	78	31.0
3. 言葉は聞いたことがある	34	13.5
4. 知らない(このアンケートで初めて知った)	43	17.1
合計	252	100.0



【問11】脳卒中や心筋梗塞の危険因子を知っていますか。(ア)～(ク)の各項目について、あなたが当てはまると思うものをそれぞれ選んでください。(n=252)

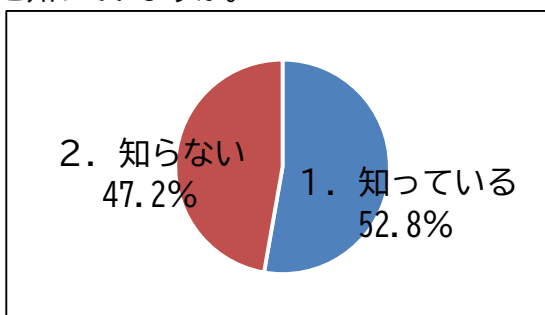
項 目	影響がある	関係ない	どちらともいえない
(ア)高血圧	221	15	16
(イ)糖尿病	194	22	36
(ウ)脂質異常症	197	22	33
(エ)肥満	216	17	19
(オ)喫煙	211	24	17
(カ)過度の飲酒	217	23	12
(キ)不整脈	200	21	31
(ク)歯周病	150	40	62



【問12】心房細動は心臓の一部がけいれん状態になる不整脈です。長期間放置すると、心臓の中に血液のかたまり(血栓)ができ、それが脳の血管で詰まると、脳梗塞を発症します。あなたは、不整脈の早期発見には、脈拍の自己測定が有効と知っていますか。

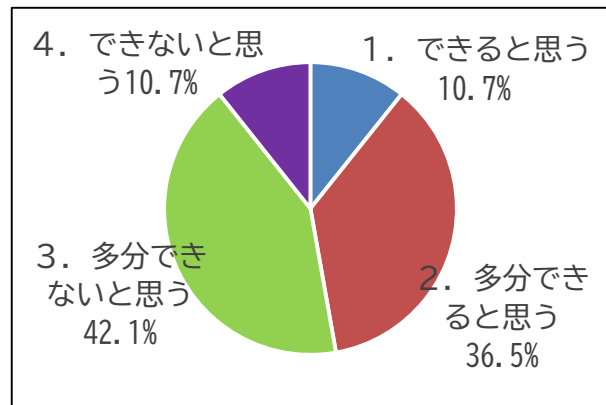
(n=252)

項 目	人数 (人)	割合 (%)
1. 知っている	133	52.8
2. 知らない	119	47.2
合計	252	100.0



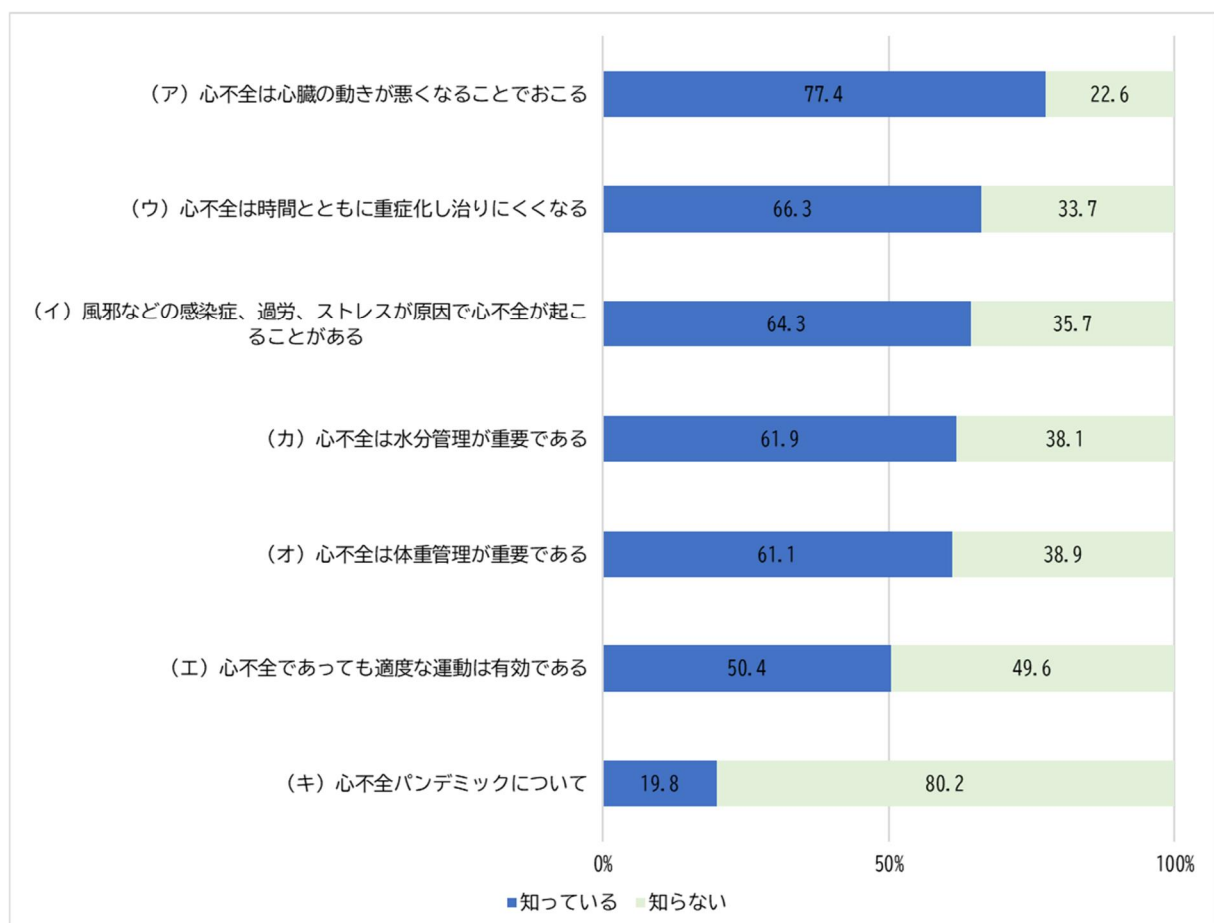
【問13】あなたは、目の前で人が倒れてしまったとき、心肺蘇生(そせい)(胸骨圧迫と人工呼吸)といった応急手当が出来ると思いますか。(n=252)

項 目	人数 (人)	割合 (%)
1. できると思う	27	10.7
2. 多分できると思う	92	36.5
3. 多分できないと思う	106	42.1
4. できないと思う	27	10.7
合計	252	100.0



【問14】心不全に関する以下の項目について、知っていますか。(n=252)

項 目	知っている	知らない
(ア)心不全は心臓の動きが悪くなることでおこる	195	57
(イ)風邪などの感染症、過労、ストレスが原因で心不全が起こることがある	162	90
(ウ)心不全は時間とともに重症化し治りにくくなる	167	85
(エ)心不全であっても適度な運動は有効である	127	125
(オ)心不全は体重管理が重要である	154	98
(カ)心不全は水分管理が重要である	156	96
(キ)心不全パンデミックについて	50	202



【問15】その他、慢性腎臓病（CKD）、脳卒中、心臓病などの生活習慣病対策についてご意見がありましたらお聞かせください。（自由記載）（一部抜粋）

- ・このアンケートで初めて知ったことが多かった/大変勉強になった/勉強しなければと思った
 - ・生活習慣病は少しの生活改善で、少しずつよくなるということが今回よく分かった
 - ・もっと啓発活動をしてほしい
- 例：毎年受ける検診の機会に/商業施設等で/軽い運動や具体的な食事内容を/検診に行こうという気持ちになれるような情報提供を/何をゴールとして生活習慣病を少なくしたいのかをもっと明確に/健康診断の結果で目標値を定め、翌年に達成できたら特典がもらえる仕組み
- ・健康診断と指導を受けて、毎日8千歩・早歩き20分を実行。風邪予防、冷え性改善、健忘症が止まり、更に読み書きが楽になった。この有効性は「個人の幸せ、費用の削減、医者と看護師の労働時間短縮」などはかり知れないと思う。
 - ・腎臓透析が病院などに行かなくて、できる様になってきたのは病人、家族にとっては朗報。
 - ・かかりつけ内科医を一人ひとりが持ち、その先生が丁寧に観察・説明し寄り添うような対応が大事。そのような対応への対価は支払いたい。